徳山新四国八十八ヵ所

渡辺勝

昭六四・一
1989.1

徳山市立中央図書館
3. 5. 18
周南市中央図書館
バーコードNO→01104774 3
T18
W

とじしろ

目次

はじめに　一
§一　徳山八十八ヵ所霊場の現状　一
一　調査方法　一
二　札所の所在・配列　二
三　札所（石祠）の形・札所番号　二
（一）二枚板型と後板型　三
（二）扉両開型　三
（三）断面コ型　四
（四）その他　四
四　被屋　四
§二　徳山八十八ヵ所の歴史的考察（その一）　一八
一　徳山八十八ヵ所に関する文献（その一）　一九
二　徳山八十八ヵ所の開かれた時期と発起及び施主　二〇
（一）淫祠解除（社寺小祠小庵石仏禁制）　二〇
（二）天保の飢饉　二〇
（三）天保の一揆　二五
三　徳山八十八ヵ所に関する文献（その二）　二五
四　「徳山四国八十八ヶ所霊場由来」に基ずく調査　二六
（一）浅田善七・不破勝益平氏について　二六
（二）市内配置の時期　二七
イ、円究寺の名　二七
ロ、無量寺の火災と再建　二七
ハ、浅田善七・不破勝益平氏の状況　二七
五　決定的祠文の発見　二八
六　三大権現祠に関する検討　二八
（一）施主　二八
（二）嘉永二年の引越し命令　三一
（三）祠文・文献のまとめ　三二
（四）三大権現祠と徳山八十八ヵ所　三二
イ、金毘羅大権現　三三
ロ、日吉山王大権現　三三
ハ、熊野大権現　三三
二、蔵王・石鉄山・篠大権現　三四
（五）三大権現の位置　三四
イ、考察　その一　三四
ロ、考察　その二　三六
（六）発起者・製作者その他　三六
イ、発起者　三六
ロ、製作者（石工）　三六
ハ、祠の箪　三六
七　歴史的考察のまとめ　三七
おわりに　三七

第一表　札所表　付　四国八十八ヵ所（国・寺・本尊）　六
一～二〇番　七
二一～四〇番　八
四一～六一番　九
六二～八二番
八三～八八番（～No.九六）、記入記号説明　一〇
第二表の1　配置場所対比（参考　四国八十八ヵ所鎮守）　一一
第二表の2　本尊比較　一二
写真一　石祠（原型）　一二
写真二　本尊像　一三
写真三　被屋（原型）　一三
第一図　札所配置図　一四
第二図　石祠図（原型）　一六
第三図　石祠図（二枚板型）　一七
第四図　石祠図（扉両開型）　一七
第三表　施主・関係者事蹟系譜　二一
付　徳山・防長関係年表、近隣霊場勧請年表
第四表　災異表（享保～天明～天保～弘化）　二三
写真四　徳山八十八ヵ所三大権現祠　二九
写真五　同右　祠文　二九
第五図　徳山八十八ヵ所三大権現祠図　三〇
第六図　永源山八十八ヵ所大権現祠図　三〇
第七図　水上八十八ヵ所三大権現祠図　三〇
第八図　高尾山（興元寺山）配置図　三五